

若手社員紹介

～会社の将来を担うエース～

前田健汰 入社2年目 札幌工科専門学校卒（2017）

（第6グループ 構造物変位測定） 測量士補

・入社きっかけ

専門学校の担任の先生に紹介され説明会を受けたところ、MMSでのレーザー測量や、構造物変位測定など私の知らない測量を行っているというところに興味を持ち、実際に私自身が経験してみたいと思ったのがきっかけです。

・入社後学んだこと

私の所属しているグループの業務である、構造物変位測定はもちろんですが、他グループの業務の手伝い、電話対応、礼儀、環境整備等を教えてもらい、社会人の基礎となるところを一から学びました。

・仕事のやりがい

私のやりがいは、現場に行き測量をしてとってきたデータをまとめて、より良い成果品を作っていく、お客様に喜んでいただくことです。皆様も自分のやりがいを一緒に見つけてみませんか？

・社会人一年目を終えて

社会人一年目は上司や先輩から与えられた仕事をこなすことが多いです。ですが、その中でも自分で課題を見つけ、解決する能力を身につけていく必要があると思います。ただただ仕事をするのではなく、自分自身で考えて行動するスキルを二年目からは磨いていきたいと思っています。



吉田昌史 入社2年目 中途採用

(第2グループ 三次元計測他)

入社して感じた事

私が入社してから感じた事は「1日の早さ」と「わからないことを聞く大事さ」です。

入社前は事務所内でのパソコンでの作業が多そうで1日が長く感じそうだなと思っていましたが、やったことが無いものばかりで学ぶことが多く、イメージしていたよりもかなり時間の流れが早く感じました。現場作業でも、事務作業でも覚えることが多く上司に聞きながら作業をしているといつのまにか定時になっているということもあります。

それだけ充実しているんだなーと感じました。

もうひとつのわからない事を聞く大事さですが、聞くだけでは駄目です。

わからない事を聞くだけでは、その場の問題が解決するだけで

次に似たような問題が起きたときに対処できない可能性があります。

それはどうすればいいのか、何でそうなるのかをちゃんと理解することで、他の場合でも対処できます。

ですので、聞いたことはしっかり理解をして自分のものにするのが大事だと思いました。

今後の目標

今後は今まで出来なかったことを少しでも多く出来るように日々勉強しながらやっていきます。



高橋克弥 入社2年目 札幌工業高等学校（2017）

（第5グループ 情報処理・アートマッピング）

優しい先輩に支えられ

私は札幌工業高等学校で、3年間測量について学んだつもりで入社しました。自分では測量について学んだつもりなのですが、測量といっても三次元測量といった学校では教わりもしなかったものがあり、現場で取得した情報をもとに作業する解析も学んでいたものと違い、常に未知との遭遇でした。そんな右も左もわからない状況でも、先輩がわかりやすく説明してくれるので、何をすればいいのかわからないということもなく、優しい先輩達に常に支えてもらいながら日々の業務に励んでいます。

これからは自分のメインの業務になると思われる、三次元測量を応用して自分の所属するグループはもちろん他グループの業務を支えられるような仕事をしていきたいです。



田中滉一郎 入社2年目 札幌工業高等学校（2017）

（第3グループ 地中送電測量他）

私が今の会社に入社したきっかけは、インターンシップでお世話になり、見たことのない機械がたくさんで自分も使ってみてみたいと思ったのがきっかけです。

測量の知識がない状態で入社したので、覚えることがたくさんで大変ですが、道内各地の現場に行き、いろいろな測量を体験しながら少しずつ学んでいます。覚えることは測量の知識だけではなく、社会人としてのマナーもあります。名刺を交換する時や、電話での対応など、わからないことばかりでたくさんの失敗をしたので、このような失敗を繰り返さないよう社会人としてのマナーをしっかりと覚えようと思います。

今後は、測量士補の資格を取れるよう勉強し、会社でも自分のできることを増やせるよう努力していきたいです。

